

2026年3月2日

中央電設株式会社

4月1日（水）からコーポレートロゴを刷新します

～時代に順応し、次の時代の当社を表現することでブランドイメージを発信～

阪急阪神ホールディングスグループの総合設備工事会社である中央電設株式会社（本社：大阪市福島区、社長：岡田康彦）は、設立当時から使用していたコーポレートロゴを4月1日（水）から刷新します。この取組みは、時代に順応し、次の時代の当社を表現することでブランドイメージを発信していくことを目的としています。

「確かな技術で、未来を照らす」を合言葉に、引き続き企業や官公庁など、多様なお客さまのご要望に親切かつ誠実にお応えしてまいります。

【新コーポレートロゴ】



【コーポレートロゴ刷新の背景について】

新たな光を見据える望遠鏡のようなフォルムは未来への挑戦と強い意志を表現しています。また、奥行きある螺旋構造は積み重ねてきた確かな技術と一人ひとりの想いを継承していくこと、そしてステークホルダーとの強固なつながりを示すとともに、当社の永続性を表現しています。

【中央電設株式会社 会社概要】

- 1 本 社 大阪市福島区海老江1丁目1番31号
- 2 代 表 者 代表取締役社長 岡田 康彦
- 3 資 本 金 3億2,376万円
- 4 主な事業内容 設備工事業（内線工事、鉄道工事、設備工事、計装工事、エネルギーソリューション）
- 5 沿 革 1948年 1月 「中央電気工業株式会社」設立
1966年12月 阪神電気鉄道株式会社が資本参加
1996年 8月 商号を「中央電設株式会社」に変更

(参考) 2026年3月まで



 中央電設株式会社

阪神グループは、「“たいせつ”がギュッと。」のブランドスローガンの下、これからも一人ひとりのお客様の“たいせつ”と向き合い、グループ一丸となって阪神らしいブランド体験を提供し続けることで、その信頼と期待に応えてまいります。



以 上